



ページング

- [ページングの制限事項](#) (1 ページ)
- [ページングについて](#) (1 ページ)
- [ページングの構成](#) (5 ページ)
- [ページングの設定例](#) (15 ページ)
- [次の作業](#) (20 ページ)
- [ページングの機能情報](#) (21 ページ)

ページングの制限事項

- スピーカーフォンのない IP フォンでは、ページングはサポートされていません。
- Cisco Unified 3905 SIP IP phone では、ページングはサポートされていません。
- ページングは、G711ulaw コーデックでのみサポートされます。
- Cisco Unified IP Conference Phone 8831 はビジーの際ページングをサポートしません。
- ページンググループは、Unified SRST ではなく、Unified Cisco Mobility Express でサポートされます。
- Cisco Unified 3905 SIP IP phone では、ページングはサポートされていません。
- Cisco Unified SCCP IP phone は、ウィスパーページをサポートしません。アイドル状態の IP Phone だけがページング要求を受信できます。

ページングについて

オーディオ ページング

ページング番号を定義すると、指定した電話機のグループに対して、オーディオ呼び出しをリレーできます。発信者が、ページング番号 (ephone-dn) をダイヤルすると、そのページング番

号が構成されたアイドル状態の各 IP Phone は、そのスピーカーフォン モードを使用して自動的に応答します。ページングに応答した電話機のディスプレイには、ページング `ephone-dn` で `name` コマンドを使用して構成した発信者 ID が表示されます。発信者がメッセージを伝えて受話器を置くと、電話機はアイドル状態に戻ります。

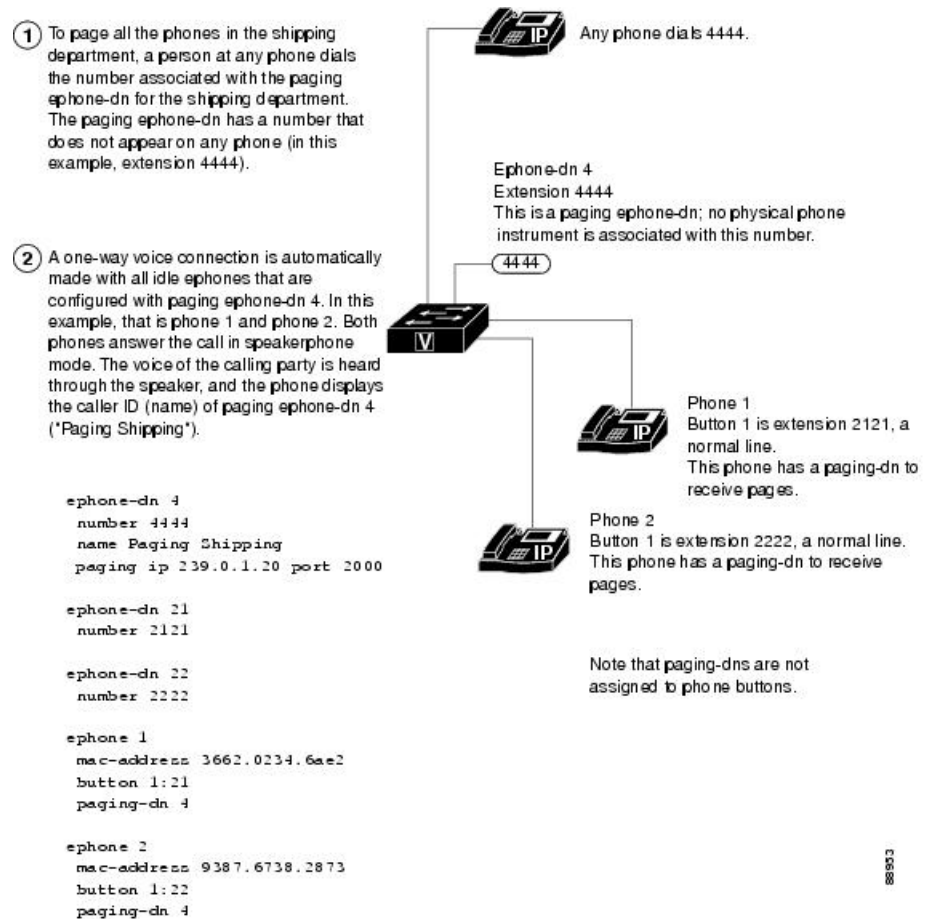
オーディオページングは、ページングを受信するよう指定された電話機に対して一方の音声パスを提供します。インターコム機能のような、押して応答するオプションはありません。ページング グループは、ページング `ephone-dn` と呼ばれるダミー `ephone-dn` を使用して作成され、それをローカル IP Phone の番号に関連付けることができます。ページング `ephone-dn` は、オンネットを含むあらゆる場所からダイヤルできます。

2つ以上の簡易ページンググループを作成した後に、結合ページンググループに各グループを統合できます。結合ページンググループを作成することによって、小さなローカルページンググループにページングするか（たとえば、店舗の宝石部門の電話機にページングします）、または複数のページンググループの結合セットにページングすることができます（たとえば、宝石部門とアクセサリ部門の両方から構成されるグループにページングします）。

ページングメカニズムでは、IP マルチキャスト、複製されたユニキャスト、および両方の組み合わせを使用したオーディオ配信がサポートされています（これにより、可能な場合はマルチキャストが使用され、マルチキャストを使用して到達できない特定の電話機に対してユニキャストが使用されます）。

図 1: ページンググループ (3 ページ) に、2 台の電話機から構成されるページンググループを示します。

図 1: ページンググループ



Cisco Unified SIP IP 電話機向けページンググループサポート

ページングは、ページング元の電話機からページング先の電話機に対して一方向の音声パスを提供します。ページ先の電話機が、ミュート状態のスピーカフォンモードでページに自動応答します。

ページング先の電話機は、アイドル状態またはビジー状態のときにページングを受信します。コールが接続され、電話機がビジー状態の場合、ページング先の電話機ユーザは、アクティブな会話とウィスパー ページングの両方を聞くことができます。

Cisco Unified Cisco Mobility Express 9.0 以前では、`paging-dn` タグを使用して、ページング内線番号をダイヤルすることで、`ephone` または `ephone-template` 構成モードで `paging-dn` コマンドを使用して `paging-dn` タグまたはページンググループに関連付けられた Cisco Unified SCCP IP をページします。また、`ephone-dn` 構成モードで `paging group` コマンドを使用して、Cisco Unified SCCP IP 電話機のディレクトリ番号の2つ以上の以前作成したページグループで構成される結合ページンググループにページすることもできます。

Cisco Unified Cisco Mobility Express 9.0 以降のバージョンではサポートが拡張され、**paging-dn** タグを指定し、ページング内線番号をダイヤルすることにより、音声登録プールまたは音声登録テンプレート構成モードで **paging-dn** コマンドを使用して **paging-dn** タグまたはページンググループに関連付けられた Cisco Unified SCCP IP Phone にページングできます。Cisco Unified SIP IP Phone のページングは、Cisco Unified SCCP IP Phone と同様に、ユニキャストページングとマルチキャストページングの両方をサポートしています。

また、Cisco Unified Cisco Mobility Express 9.0 以降のバージョンではサポートが拡張され、Cisco Unified SCCP IP Phone ディレクトリ番号のページンググループに対して使用されるものと同じ **paging group** コマンドを使用して、**ephone** と音声登録ディレクトリ番号の2つ以上の確立済みページンググループから構成される結合ページンググループを作成できます。



- (注) Cisco Unified SIP IP Phone のページングポートは、20480 ~ 32768 の範囲の偶数番号になります。正しくないポート番号を入力した場合、SIP REFER メッセージ要求は IP Phone に送信されますが、Cisco Unified SIP IP Phone はページングを受けません。

paging-dn には、Cisco Unified SCCP IP Phone と Cisco Unified SIP IP Phone の両方に対して、1つのページングエンドポイントと1つのページング番号のみがあります。ただし、Cisco Unified SIP 共有回線にページングする場合、共有回線上の各電話機は個別に扱われます。

2つの **paging-dn** によってページングできる電話機は、最初の **paging-dn** からのページングを受信し、2番目の **paging-dn** からのページングを無視します。最初の **paging-dn** が接続解除されると、電話機は2番目の **paging-dn** からのページングを受信できるようになります。

Cisco Unified SIP IP Phone でサポートされるページンググループでは、各 Cisco Unified SCCP IP phone と Cisco Unified SIP IP Phone に分岐する前に、**ephone paging-dn** を使用して、ページング番号がダイヤルされます。

show ephone-dn paging コマンドによって、指定した **paging-dn** とページングしている電話機が表示されます。

ページングは通話とは見なされないため、接続状態にあるページング電話機は、その電話機のソフトキーを使用して別の回線を押すことにより、通話を行うことができます。

Cisco Unified SIP IP Phone のページング機能では、以下の機能もサポートされています。

- マルチキャスト ページング (デフォルト)
- ユニキャスト ページング

詳細については、[SIP IP 電話機のページンググループサポートの構成 \(10 ページ\)](#) を参照してください。

ページングの構成

SCCP 電話機での簡易ページンググループの構成

着信ページングを電話機のグループにリレーするページング番号を設定するには、次の手順を実行します。



制約事項 IP Phone では、224.x.x.x アドレスでのマルチキャストはサポートされません。

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **ephone-dn paging-dn-tag**
4. **number number**
5. **name name**
6. **paging [ip multicast-address port udp-port-number]**
7. **end**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Router> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • プロンプトが表示されたら、パスワードを入力します。
ステップ 2	configure terminal 例： Router# configure terminal	グローバル構成モードを開始します。
ステップ 3	ephone-dn paging-dn-tag 例： Router(config)# ephone-dn 42	ephone-dn コンフィギュレーション モードを開始します。 • <i>paging-dn-tag</i> —すべての構成タスク中にこのページング ephone-dn を識別する一意のシーケンス番号。これは、ページングを開始するためにダイヤルする ephone-dn です。この ephone-dn は、物理的な電話機に関連付けられません。範囲は 1 ~ 288 です。

	コマンドまたはアクション	目的
		(注) このコマンドでは <code>dual-line</code> キーワードを使用しないでください。ページング <code>ephone-dn</code> をデュアルラインにすることはできません。
ステップ 4	number number 例： <pre>Router(config-ephone-dn)# number 3556</pre>	ページング <code>ephone-dn</code> に関連付ける内線番号を定義します。これは、ユーザがページングを開始するためにコールする番号です。
ステップ 5	name name 例： <pre>Router(config-ephone-dn)# name paging4</pre>	発信者 ID のディスプレイとディレクトリに表示される名前をページング番号に割り当てます。
ステップ 6	paging [ip multicast-address port udp-port-number] 例： <pre>Router(config-ephone-dn)# paging ip 239.1.1.10 port 2000</pre>	<p>この <code>ephone-dn</code> を使用して、<code>paging-dn</code> タグに関連付けられたアイドル状態の IP Phone にページングメッセージをブロードキャストすることを指定します。オプションのキーワードと引数が使用されていない場合、IP Phone（最大 10 台の IP Phone）は、IP ユニキャスト伝送を使用して個々にページングを受けます。次のオプションのキーワードと引数があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ip multicast-address port udp-port-number — 指定された IP アドレスと UDP ポートを使用してマルチキャストブロードキャストを指定します。複数のページング番号を設定する場合、各ページング番号は一意的 IP マルチキャストアドレスを使用する必要があります。ポート 2000 を推奨します。このポートは、電話機と Cisco Unified CME ルータ間の通常の非マルチキャスト RTP メディア ストリームにすでに使用されているためです。 <p>(注) IP Phone では、224.x.x.x アドレスでのマルチキャストはサポートされません。</p> <p>(注) Cisco Unified SIP IP Phone の <code>paging-dn</code> 用の正しいページングポートは、20480～32768 の範囲の偶数番号です。正しくないポート番号を入力した場合、SIP REFER メッセージ要求は IP Phone に送信されますが、Cisco Unified SIP IP Phone はページングを受けません。</p>

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 7	end 例 : Router(config-telephony)# end	特権 EXEC モードに戻ります。

SCCP 電話機での結合ページンググループの構成

2つ以上の単純なページンググループから構成される結合ページンググループを設定するには、次の手順を実行します。

始める前に

単純なページンググループが設定されていること。「[SCCP 電話機での簡易ページンググループの構成 \(5 ページ\)](#)」を参照してください。

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **ephone-dn *paging-dn-tag***
4. **number *number***
5. **name *name***
6. **paging group *paging-dn-tag, paging-dn-tag* [[*,paging-dn-tag*] ...]**
7. **exit**
8. **ephone *phone-tag***
9. **paging-dn *paging-dn-tag* {multicast | unicast}**
10. **exit**
11. 手順 8 ~ 10 を繰り返し、IP Phone にページンググループを追加します。
12. **end**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例 : Router> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • プロンプトが表示されたら、パスワードを入力します。
ステップ 2	configure terminal 例 : Router# configure terminal	グローバル構成モードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	ephone-dn <i>paging-dn-tag</i> 例： <pre>Router(config)# ephone-dn 42</pre>	<p>ephone-dn コンフィギュレーションモードを開始して、結合ページンググループのページング番号を作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • <i>paging-dn-tag</i>—すべての構成タスク中にこのページング ephone-dn を識別する一意のシーケンス番号。これは、ページングを開始するためにダイヤルする ephone-dn です。この ephone-dn は、物理的な電話機に関連付けられません。範囲は 1 ~ 288 です。 <p>(注) このコマンドでは dual-line キーワードを使用しないでください。ページング ephone-dn をデュアルラインにすることはできません。</p>
ステップ 4	number <i>number</i> 例： <pre>Router(config-ephone-dn)# number 3556</pre>	<p>結合グループページング ephone-dn に関連付ける内線番号を定義します。これは、ユーザが結合グループに対してページングを開始するためにコールする番号です。</p>
ステップ 5	name <i>name</i> 例： <pre>Router(config-ephone-dn)# name paging4</pre>	<p>(任意) 発信者 ID のディスプレイとディレクトリに表示される名前を結合グループページング番号に割り当てます。</p>
ステップ 6	paging group <i>paging-dn-tag, paging-dn-tag</i> [[<i>,paging-dn-tag</i>] ...] 例： <pre>Router(config-ephone-dn)# paging group 20,21</pre>	<p>結合グループのページングディレクトリ番号を設定します。このコマンドは、指定した個々のページンググループ ephone-dn を結合グループに結合して、複数のページンググループに対してページングを同時に送信できるようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • <i>paging-dn-tag</i>—個々のページンググループのページング番号に関連付ける一意のシーケンス番号。この結合グループに追加するすべてのグループごとの <i>paging-dn-tag</i> をカンマで区切って入力します。このコマンドでは、最大 10 のページング ephone-dn タグを追加できます。 <p>(注) グループの paging group コマンドを設定する前に、ページンググループ内のすべての ephone-dn に対して、paging コマンドを設定します。</p>

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 7	exit 例： Router(config-ephone-dn)# exit	ephone-dn コンフィギュレーションモードを終了します。
ステップ 8	ephone phone-tag 例： Router(config)# ephone 2	ephone コンフィギュレーションモードを開始して、ページング グループに IP Phone を追加します。 <ul style="list-style-type: none"> • <i>phone-tag</i>— ページング ephone-dn が呼び出されたときに、オーディオページを受信する電話機の一意のシーケンス番号。
ステップ 9	paging-dn paging-dn-tag {multicast unicast} 例： Router(config-ephone)# paging-dn 42 multicast	ページング ephone-dn (ユーザがページングを送信するためにコールする番号) に対して使用する ephone-dn タグに、この ephone を関連付けます。ページング ephone-dn タグは、この ephone の回線ボタンに関連付けられていないことに注意してください。 <p>ページング メカニズムでは、IP マルチキャスト、複製されたユニキャスト、および両方の組み合わせを使用したオーディオ配信がサポートされています (これにより、可能な場合はマルチキャストが使用され、マルチキャストを通じて到達できない特定の電話機に対してユニキャストが許可されます)。</p> <ul style="list-style-type: none"> • <i>paging-dn-tag</i>— ページング ephone-dn に対する一意のシーケンス番号。 • multicast— (オプション) グループに対するマルチキャストページング。デフォルトでは、ページングはマルチキャストを使用して Cisco Unified IP Phone に送信されます。 • unicast— (オプション) 1 台の Cisco Unified IP Phone に対するユニキャストページング。このキーワードは、Cisco Unified IP Phone がマルチキャストを通じてページングを受信できないことを示し、個々の電話機に向けられたユニキャスト送信を通じて電話機がページングを受信することを要求します。 <p>(注) ユニキャストを通じてサポートされる電話機の数は、最大 10 台に制限されています。</p>

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 10	exit 例： Router(config-ephone)# exit	ephone コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ 11	手順 8 ~ 10 を繰り返し、IP Phone にページンググループを追加します。	—
ステップ 12	end 例： Router(config-telephony)# end	特権 EXEC モードに戻ります。

SIP IP 電話機のページンググループサポートの構成

Cisco Unified SIP IP Phone に対してページンググループのサポートを構成するには、次の手順を実行します。

始める前に

Cisco Unified CME 9.0 以降のバージョン。

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **ephone-dn dn-tag**
4. **number number**
5. **paging [ip multicast-address port udp-port-number]**
6. 手順 3 ~ 5 を繰り返して、ページンググループにさらに Cisco Unified SCCP IP Phone を追加します。最後の電話機を除いて、各 IP Phone では手順 7 をスキップします。
7. **paging group paging-dn-tag, paging-dn-tag**
8. **exit**
9. **voice register dn dn-tag**
10. **number number**
11. **exit**
12. 手順 9 ~ 11 を繰り返して、さらに電話番号または内線番号を Cisco Unified SIP IP 電話機に関連付けます。
13. **voice register pool pool-tag**
14. **id mac address**
15. **type phone-type**
16. **number tag dn dn-tag**
17. **paging-dn paging-dn-tag**
18. 手順 13 ~ 17 を繰り返して、さらに Cisco Unified SIP IP 電話機を ephone-dn ページングディレクトリ番号に登録します。追加の各電話機を登録後、音声レジスタ プールコン

フィギュレーション モードを終了します。最後の電話機を追加したら、手順 19 に進みます。

19. end

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Router> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 <ul style="list-style-type: none">• プロンプトが表示されたら、パスワードを入力します。
ステップ 2	configure terminal 例： Router# configure terminal	グローバル構成モードを開始します。
ステップ 3	ephone-dn dn-tag 例： Router(config)# ephone-dn 20	ephone-dn コンフィギュレーションモードを開始します。 <ul style="list-style-type: none">• <i>dn-tag</i>— 構成タスク中にこの ephone-dn を識別する一意の番号。範囲は、1 ~ max-dn コマンドで定義された数値までです。
ステップ 4	number number 例： Router(config-ephone-dn)# number 2000	電話番号または内線番号をこの ephone-dn に関連付けます。 <ul style="list-style-type: none">• <i>number</i> E.164 電話番号を示す最大 16 文字の文字列。通常、この文字列は数字で構成されますが、この番号がルータだけでインターコム番号と同様にダイヤルされる場合、文字列にアルファベット文字が含まれる場合があります。1 つ以上のピリオド (.) をワイルドカード文字に使用できます。
ステップ 5	paging [ip multicast-address port udp-port-number] 例： Router(config-ephone-dn)# paging ip 239.0.1.20 port 20480	Cisco Unified IP Phone のセットに対してオーディオページングをブロードキャストするためにコールできるページング内線番号として、内線番号 (ephone-dn) を定義します。 <ul style="list-style-type: none">• <i>ip multicast-address</i>— (オプション) 239.0.1.1 などの IP マルチキャストアドレスを使用して、オーディオページングのために音声パケットをマルチキャストします。

	コマンドまたはアクション	目的
		<p>(注) IP Phone では、224.x.x.x アドレスでのマルチキャストはサポートされません。デフォルトでは、マルチキャストは使用されず、IP Phone (最大 10 台の電話機) は、IP ユニキャスト伝送を使用して個々にページングを受けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • port udp-port-number— (オプション) マルチキャストのためにこの UDP ポートを使用します。範囲：2000 ~ 65535。 <p>(注) ページング先の電話機のいずれかが Cisco Unified SIP IP Phone である場合、paging-dn の正しいページングポートは、20480 ~ 32768 の範囲の偶数番号です。正しくないポート番号を入力した場合、SIPREFER メッセージ要求は IP Phone に送信されますが、Cisco Unified SIP IP Phone はページングを受けません。</p>
ステップ 6	手順 3 ~ 5 を繰り返して、ページンググループにさらに Cisco Unified SCCP IP Phone を追加します。最後の電話機を除いて、各 IP Phone では手順 7 をスキップします。	—
ステップ 7	<p>paging group <i>paging-dn-tag</i>, <i>paging-dn-tag</i></p> <p>例： Router(config-ephone-dn)# paging group 20</p>	<p>2 つ以上の確立済みのページングセットから結合ページンググループを作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • paging-dn-tag— paging-dn コマンドを使用して、ページングセットのページング内線番号にあらかじめ関連付けられた paging-dn-tag のカンマ区切りリスト。4,6,7,8 のように、カンマで区切った最大 10 の paging-dn-tag を追加できます。
ステップ 8	<p>exit</p> <p>例： Router(config-ephone-dn)# exit</p>	ephone-dn コンフィギュレーションモードを終了します。
ステップ 9	<p>voice register dn <i>dn-tag</i></p> <p>例： Router(config)# voice register dn 1</p>	<p>voice register dn コンフィギュレーションモードを開始します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • dn-tag— 構成タスク中に特定のディレクトリ番号を識別する一意のシーケンス番号。範囲は1

	コマンドまたはアクション	目的
		～ 150 または、 max-dn コマンドが定義する最大値です。
ステップ 10	number number 例： <pre>Router(config-register-dn)# number 1201</pre>	電話機または内線番号を Cisco Unified CME システム内の Cisco Unified SIP IP Phone に関連付けます。 <ul style="list-style-type: none"> • number E.164 電話番号を示す最大 16 文字の文字列。通常、この文字列は数字で構成されますが、この番号がルータだけでインターコム番号と同様にダイヤルされる場合、文字列にアルファベット文字が含まれる場合があります。
ステップ 11	exit 例： <pre>Router(config-register-dn)# exit</pre>	voice register dn コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ 12	手順 9 ～ 11 を繰り返して、さらに電話番号または内線番号を Cisco Unified SIP IP 電話機に関連付けます。	—
ステップ 13	voice register pool pool-tag 例： <pre>Router(config)# voice register pool 1</pre>	音声レジスタプールコンフィギュレーション モードを開始し、Cisco Unified CME の Cisco Unified SIP IP Phone に対してプール設定を作成します。 <ul style="list-style-type: none"> • pool-tag — プールに割り当てられた固有番号。範囲は 1 ～ 100 です。 (注) Cisco Unified Cisco Mobility Express システムの場合、 max-pool コマンドが引数の上限を定義します。
ステップ 14	id mac address 例： <pre>Router(config-register-pool)# id mac 0019.305D.82B8</pre>	ローカルで使用できる Cisco Unified SIP IP 電話機を特定します。 <ul style="list-style-type: none"> • mac address 特定の Cisco Unified SIP IP 電話機の MAC アドレスを指定します。
ステップ 15	type phone-type 例： <pre>Router(config-register-pool)# type 7961</pre>	Cisco Unified SIP IP Phone の電話機タイプを定義します。 <ul style="list-style-type: none"> • phone-type 定義する Cisco Unified SIP IP 電話機のタイプ。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 16	number tag dn dn-tag 例： <pre>Router(config-register-pool)# number 1 dn 1</pre>	Cisco Unified SIP IP Phone からのレジストラメッセージを処理するためにレジストラが許可するE.164電話番号を示します。 <ul style="list-style-type: none"> • tag 複数の number コマンドがある場合に、電話番号を指定します。範囲は 1 ~ 10 です。 • dn dn-tag— voice register dn コマンドが定義したこの電話番号のディレクトリ番号タグを指定します。範囲：1 ~ 150。
ステップ 17	paging-dn paging-dn-tag 例： <pre>Router(config-register-pool)# paging-dn 20</pre>	ephone-dn ページングディレクトリ番号に対して、Cisco Unified SIP IP Phone を登録します。 <ul style="list-style-type: none"> • paging-dn-tag— Cisco Unified SIP IP 電話機を登録するページング Ephone-dn として指定する Ephone-dn タグ。
ステップ 18	手順 13 ~ 17 を繰り返して、さらに Cisco Unified SIP IP 電話機を ephone-dn ページングディレクトリ番号に登録します。追加の各電話機を登録後、音声レジスタプールコンフィギュレーションモードを終了します。最後の電話機を追加したら、手順 19 に進みます。	—
ステップ 19	end 例： <pre>Router(config-register-pool)# end</pre>	音声レジスタプールコンフィギュレーションモードを終了して、特権 EXEC モードを開始します。

トラブルシューティングのヒント

debug ephone paging コマンドを使用して、Cisco Unified SIP IP と Cisco Unified SCCP IP phone の両方のページングに関するデバッグ情報を収集します。

ページングの確認

ステップ 1 **show running-config** コマンドを使用して実行中の構成を表示します。ページング ephone-dn が、出力の ephone-dn 部分にリストされます。ページンググループに属する電話機は、出力の ephone 部分にリストされます。

```
Router# show running-config
```

```
ephone-dn 48
number 136
```

```
name PagingCashiers
paging ip 239.1.1.10 port 2000

ephone 2
headset auto-answer line 1
headset auto-answer line 4
ephone-template 1
username "FrontCashier"
mac-address 011F.2A0.A490
paging-dn 48
type 7960
no dnd feature-ring
no auto-line
button 1f43 2f44 3f45 4:31
```

ステップ2 **show telephony-service ephone-dn** および **show telephony-service ephone** コマンドを使用すると、**ephone-dn** と **ephone** に関する構成情報のみが表示されます。

ページングの設定例

シンプルなページンググループの構成例

次の例では、マルチキャスト ページングのために **ephone-dn** を設定します。この例では、**ephone-dn 22** で 5001 のページング番号を作成し、ページングセットのメンバとして **ephone 4** を追加します。**paging-dn** に対してマルチキャストを設定します。

```
ephone-dn 22
name Paging Shipping
number 5001
paging ip 239.1.1.10 port 2000

ephone 4
mac-address 0030.94c3.8724
button 1:1 2:2
paging-dn 22 multicast
```

この例で、2000 に対するページング コールは、Cisco Unified IP Phones 1 および 2 にマルチキャストされ、2001 に対するページング コールは、Cisco Unified IP Phones 3 および 4 に送信されます。ページング **ephone-dn** (20 および 21) は、どの電話ボタンにも割り当てられていないことに注意してください。

```
ephone-dn 20
number 2000
paging ip 239.0.1.20 port 2000

ephone-dn 21
number 2001
paging ip 239.0.1.21 port 2000

ephone 1
mac-address 3662.024.6ae2
button 1:1
paging-dn 20
```

```
ephone 2
 mac-address 9387.678.2873
 button 1:2
 paging-dn 20

ephone 3
 mac-address 0478.2a78.8640
 button 1:3
 paging-dn 21

ephone 4
 mac-address 4398.b694.456
 button 1:4
 paging-dn 21
```

結合ページンググループの構成例

この例では、次のページング動作を設定します。

- 内線番号 2000 がダイヤルされると、ephone 1 および 2（単一ページンググループ）にページングが送信されます。
- 内線番号 2001 がダイヤルされると、ephone 3 および 4（単一ページンググループ）にページングが送信されます。
- 内線番号 2002 がダイヤルされると、ephone 1、2、3、4、および 5（結合ページンググループ）にページングが送信されます。

ephone 1 および 2 は、結合ページンググループの ephone-dn 20 のメンバーシップによって、ページング ephone-dn 22 に含まれます。ephone 3 および 4 は、結合ページンググループの ephone-dn 21 のメンバーシップによって、ページング ephone-dn 22 に含まれます。ephone 5 は、paging-dn 22 に直接サブスクライブされます。

```
ephone-dn 20
 number 2000
 paging ip 239.0.1.20 port 2000

ephone-dn 21
 number 2001
 paging ip 239.0.1.21 port 2000

ephone-dn 22
 number 2002
 paging ip 239.0.2.22 port 2000
 paging group 20,21

ephone-dn 6
 number 1103
 name user3

ephone-dn 7
 number 1104
 name user4

ephone-dn 8
 number 1105
 name user5
```



```
ephone-dn 9
  number 1199

ephone-dn 10
  number 1198

ephone 1
  mac-address 1234.8903.2941
  button 1:6
  paging-dn 20

ephone 2
  mac-address CFBA.321B.96FA
  button 1:7
  paging-dn 20

ephone 3
  mac-address CFBB.3232.9611
  button 1:8
  paging-dn 21

ephone 4
  mac-address 3928.3012.EE89
  button 1:9
  paging-dn 21

ephone 5
  mac-address BB93.9345.0031
  button 1:10
  paging-dn 22
```

Cisco Unified SIP IP Phone と Cisco Unified SCCP IP Phone の結合ページンググループの構成例

次の例は、Cisco Unified SIP IP Phone と Cisco Unified SCCP IP Phone から構成される結合ページンググループを設定する方法を示しています。

次の設定作業では、ページングセット 20 および 21 を定義してから、ページンググループ 22 に結合します。ページングセット 20 には、2000 のページング内線番号が割り当てられています。あるユーザがページングを配信するために内線番号 2000 をダイヤルすると、Cisco Unified SCCP IP Phone (ephone) 1 および 2 にページングが送信されます。ページングセット 21 には、2001 のページング内線番号が割り当てられています。あるユーザがページングを配信するために内線番号 2001 をダイヤルすると、ページングは ephone 3 および 4 に送信されます。ページンググループ 22 は、セット 20 と 21 を結合し、あるユーザがそのページング内線番号 2002 をダイヤルすると、両方のセット内のすべての電話機と、結合ページンググループに直接サブスクライブされた ephone 5 にページングが送信されます。

```
ephone-dn 20
  number 2000
  paging ip 239.0.1.20 port 2000

ephone-dn 21
  number 2001
  paging ip 239.0.1.21 port 2000
```

```
ephone-dn 22
 number 2002
 paging ip 239.0.2.22 port 2000
 paging group 20,21
```

```
ephone 1
 button 1:1
 paging-dn 20
```

```
ephone 2
 button 1:2
 paging-dn 20
```

```
ephone 3
 button 1:3
 paging-dn 21
```

```
ephone 4
 button 1:4
 paging-dn 21
```

```
ephone 5
 button 1:5
 paging-dn 22
```

次の設定作業は、Cisco Unified SCCP IP Phone ディレクトリ番号だけから構成される結合ページンググループを設定する方法を示しています。

内線番号 2000 がダイヤルされると、ephone 1 および 2 (最初の単一ページンググループ) にページングが送信されます。内線番号 2001 がダイヤルされると、ephone 3 および 4 (2 番めの単一ページンググループ) にページングが送信されます。最後に、内線番号 2002 をダイヤルすると、ephone 1、2、3、4、および 5 にページングが送信され、結合ページンググループが作成されます (これは、最初の単一ページンググループ、2 番めの単一ページンググループ、および ephone 5 から構成されます)。

ephone 1 および 2 は、結合ページンググループ内でページンググループ 20 としての ephone-dn 20 のメンバーシップによって、ページング ephone-dn 22 に含まれます。ephone 3 および 4 は、結合ページンググループ内でページンググループ 21 としての ephone-dn 21 のメンバーシップによって、ページング ephone-dn 22 に含まれます。ephone 5 は、paging-dn 22 に直接サブスクライブされます。

```
ephone-dn 20
 number 2000
 paging ip 239.0.1.20 port 20480
```

```
ephone-dn 21
 number 2001
 paging ip 239.1.1.21 port 20480
```

```
ephone-dn 22
 number 2002
 paging ip 239.1.1.22 port 20480
 paging group 20,21
```

```
ephone-dn 6
 number 1103
```

```
ephone-dn 7
  number 1104

ephone-dn 8
  number 1105

ephone-dn 9
  number 1199

ephone-dn 10
  number 1198

ephone 1
  mac-address 1234.8903.2941
  button 1:6
  paging-dn 20

ephone 2
  mac-address CFBA.321B.96FA
  button 1:7
  paging-dn 20

ephone 3
  mac-address CFBB.3232.9611
  button 1:8
  paging-dn 21

ephone 4
  mac-address 3928.3012.EE89
  button 1:9
  paging-dn 21

ephone 5
  mac-address BB93.9345.0031
  button 1:10
  paging-dn 22
```

次の構成タスクでは、**paging group** コマンドを使用して、**ephone** と音声レジスタのディレクトリ番号から構成される結合ページンググループを構成します。

内線番号 2000 がダイヤルされると、**ephone 1** および **2** と音声レジスタ プール 1 および 2（新しい最初の単一ページンググループ）にページングが送信されます。内線番号 2001 がダイヤルされると、**ephone 3** および **4** と音声レジスタ プール 3 および 4（新しい 2 番目の単一ページンググループ）にページングが送信されます。最後に、内線番号 2002 をダイヤルすると、**ephone 1**、**2**、**3**、**4**、および **5** と、音声レジスタ プール 1、**2**、**3**、**4**、および **5**（新しい結合ページンググループ）にページングが送信されます。

ephone 1 および **2** と音声レジスタ プール 1 および 2 は、結合ページンググループ内でページンググループ 20 としての **ephone-dn 20** のメンバーシップによって、ページング **ephone-dn 22** に含まれます。**ephone 3** および **4** と音声レジスタ プール 3 および 4 は、結合ページンググループ内でページンググループ 21 としての **ephone-dn 21** のメンバーシップによって、ページング **ephone-dn 22** に含まれます。**ephone 5** と音声レジスタ プール 5 は、**paging-dn 22** に直接サブスクライブされます。

```
voice register dn 1
  number 1201

voice register dn 2
```

```
number 1202

voice register dn 3
number 1203

voice register dn 4
number 1204

voice register dn 5
number 1205

voice register pool 1
id mac 0019.305D.82B8
type 7961
number 1 dn 1
paging-dn 20

voice register pool 2
id mac 0019.305D.2153
type 7961
number 1 dn 2
paging-dn 20

voice register pool 3
id mac 1C17.D336.58DB
type 7961
number 1 dn 3
paging-dn 21

voice register pool 4
id mac 0017.9437.8A60
type 7961
number 1 dn 4
paging-dn 21

voice register pool 5
id mac 0016.460D.E469
type 7961
number 1 dn 5
paging-dn 22
```

次の作業

インターコム

インターコム機能によって、電話機ユーザは電話機にオーディオメッセージを配信することができ、着信側は応答する必要がないため、この機能はポケットベルに似ています。しかし、インターコム機能は、発信側と受信側間のオーディオパスが専用オーディオパスであり、受信側が発信者に応答できるため、ポケットベルとは異なります。[インターコム回線](#)を参照してください。

スピードダイヤル

頻繁にページングを行う電話機ユーザは、スピードダイヤル番号のリストにページング `ephone-dn` 番号を追加できます。「[短縮ダイヤル](#)」を参照してください。

ページングの機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェアリリーストレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェアリリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェアリリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: ページングの機能情報

機能名	Cisco Unified Cisco Mobility Express のバージョン	機能情報
ページング	2.0	ページングが導入されました。
Cisco Unified SIP IP 電話機向けページンググループサポート	9.0	<code>paging-dn</code> タグを指定し、ページング内線番号をダイヤルすることにより、音声登録プールまたは音声登録テンプレート構成モードで <code>paging-dn</code> コマンドを使用して <code>paging-dn</code> タグまたはページンググループに関連付けられた Cisco Unified SCCP IP Phone にページングできます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。